

【様式 1】

① 食育月間の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	名古屋市
取組市町村名 取組団体・企業名	名古屋市
取組の名称	消費生活実習講座の実施 「大豆から豆腐を手作りして考える SDGs」
実施時期	令和 5 年 6 月 21 日
取組内容に該当する 食育ピクトグラム	   
取組内容	大豆から豆腐やおからを作り、SDGs（持続可能な開発目標）について学ぶ。参加者は 19 人。

【様式 1】

① 食育月間の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	名古屋市
取組市町村名 取組団体・企業名	名古屋市熱田区 熱田保健センター 株式会社 魚又 代表取締役 村瀬氏
取組の名称	熱田保健センター食育推進事業「作ってみよう なごやかまぼこ」
実施時期	令和5年8月1日（火曜日）
取組内容に該当する 食育ピクトグラム	
取組内容	【目的】 - 区内で本業の傍ら長年かまぼこ教室などを通じ、この地域の魚食文化の普及啓発活動に取り組んでいた地元企業との協働による食育講習会を実施することで食育活動の活性化を推進し、市民の食育に関する意識の向上を目指すことを目的として行いました。 【対象者と参加人数】 - 市内の小学3年生～6年生12名とその保護者10名計22名 【実施内容】 - かまぼこ作り体験（白いすり身を摺り混ぜて、かまぼこ板の上に形作り、赤いすり身でデコレーションした後、蒸す）をしました。  - 日本の練り物の歴史や、熱田魚市場のお話、全国の練り物についての興味深いお話を、クイズを交えながら楽しくお聞きました。 - 保健センターの管理栄養士から、昔から食べられてきた手軽な魚肉製品も取り入れて、たんぱく質が不足しないようにして、栄養バランスを整えてほしいという事や、災害時の食の備えについても今一度家族で話し合ってみてほしい、という事をお伝えしました。 

・参加された方からは「楽しかった」「貴重な体験ができました」「またやりたい」などの感想をいただきました。



【様式 1】

① 食育月間の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	名古屋市
取組市町村名 取組団体・企業名	名古屋市東区保健福祉センター
取組の名称	幼児とその家族への栄養教育
実施時期	令和5年6月
取組内容に該当する 食育ピクトグラム	
取組内容	【目的】 幼児への栄養教育や、家庭へリーフレットの配布を通じ、家庭での食への関心を高め、「食事バランスの大切さ」の講話を行い、食に関する知識の普及や啓発をめざす 【対象者と参加人数】 幼稚園・保育園 9園、304人 【実施内容】 ① 栄養教育 エプロンシアター「バランスよく食べよう」実施。 ② リーフレット「3つの色をそろえよう♪～食事バランスチャレンジ～」配布。 ③ 野菜ぬり絵「毎日、野菜と果物を食べよう！」配布。     

【様式 1】

① 食育月間の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	名古屋市
取組市町村名 取組団体・企業名	名古屋市港区 株式会社伊藤園 販売促進部
取組の名称	食育お茶セミナー
実施時期	令和5年6月30日（金）
取組内容に該当する 食育ピクトグラム	 
取組内容	【目的】 毎日飲んでいるお茶について、歴史や製法を学びおいしいお茶の入れ方を知って日々の生活に楽しみを増やしてもらう。 【対象者と参加人数】 20 歳以上の区民 11 名 【実施内容】 保健センター管理栄養士講話 「野菜とれてますか？」 ・ベジチェックの測定と説明 株式会社伊藤園講話 「お茶の歴史と種類」 おいしいお茶の入れ方～熱湯と冷茶～の実習  